



成果指標				
成果指標	設定しない。			
指標設定の考え方	愛媛県が補助金交付要綱に基づいて補助対象箇所を決定し実施する事業であるため、成果指標の設定ができない。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	
目 標	0	0	0	0
実 績	0	0	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	本事業は住民の生命、財産、安全を確保するため、必要な事業であることから、受益者負担について理解を得ながら、推進していくべきであると考えます。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	毎年、7月頃に各区長を通じて翌年度要望を取りまとめて、技術職員において平面・縦横断測量、設計、分筆用地測量を実施しているが、今後は技術職員の減少により、外部委託が必要となり、受益者負担金の対象としている本工事費を今後は委託費も含めるかの検討が必要であると思われる。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価 (行政評価委員会)	
-------------------	--

経営者会議の最終判断

事業の方向性	現状のまま継続する。
意見、課題	